

会 議 録

テーマ	第4回（仮称）統合協議会設置に関する準備会議
日時	令和3年2月20日（土）14:00～15:00
場所	中宮北小学校図書室
出席者	<高陵小校区代表者> 3名 <中宮北小校区代表者> 4名 <傍聴者> 4名 <学校安全課> 畑中課長、嶋田課長代理、中山係長、多田主任、廣瀬主任
協議内容	<p>【確認事項など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●（仮称）統合協議会委員への報償金については教育委員会が意見を持ち帰り、次回会議の時までに検討する。 ●次回の会議では、本日の会議を踏まえて再度スケジュールをお示しする。 ●次回は、令和3年3月14日（日）14時から高陵小学校図書室で開催予定。 <p>【教育委員会の説明や提案など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■（仮称）統合協議会の構成や令和4年4月までに取り組む課題、スケジュール案、新しい学校名の決め方等について説明、提案した。 ■枚方市学校規模等適正化実施プランを3月19日の教育委員会定例会で策定することを報告した。 ■教育委員会内で、（仮称）統合協議会の立ち上げの手続きをとる必要がある、概ね何人ぐらいかと設定する必要がある。まずは予想しうる人数ということで仮に20名と設定させて頂きたい。今後参加できるという方が、まだ今は固まっていないところもあるので、最初はこのメンバーを中心として10名ぐらいからのスタートになるかもしれないとは考えている。 ■教育委員会各課が協議会の構成員となると、ほとんどが教育委員会の委員ばかりになるので、皆様のご意見をしっかりとお応えする為に教育委員会各課は事務局とさせていただきたいと考えている。

■この1年間ですべて決めるのではなく、まず、令和3年度中に優先して決めておかないといけない課題について取り組む必要があると考える。

■報償金については、もう一度持ち帰り、いただいたご意見を踏まえメリットデメリットを整理し検討したい。

■通学路については、皆さんと考えていく体制をとっていきたい。また、紙面だけでなく現地も見に行き、危険箇所を確認しながら計画を立て、1年間で対応できるものは、早い段階で計画を立てやっていきたいと考える。

■課題を挙げさせていただいているが、まず先決して取りかからなければならない課題の整理について、ご議論いただきたいと考える。

■就学通知の関係もあり、学校名については優先的に決めていきたい。

■閉校式の実施については、今後、みなさんのご意見をお聞きしながら、検討、調整していきたい。

<質問・回答>

◇統合協議会20人というのは、どんな内訳を想定しているのか。

◆20名というのは、各校区10名ずつということでしょうか。
→それでよい。仮での設定となるので、変更が生じればその都度変更していく。

◇細かい話し合いによっては、参加者が変わると思うが、そこは大丈夫か。

→大丈夫である。

◆コロナ禍において、コミュニティの会議等で人を集めることが大変であるということも考えておいてほしい。

→教育委員会で要綱等を作り（仮称）統合協議会を設置するにあたり、委員には委嘱状等の書類をお渡しする必要があると考えている。構成員をきちんと固めなければいけない反面、このような状況の中、すぐにそれだけの人数が集まるかどうかというところがあるので、（仮称）統合協議会で検討しながら、委員の方に徐々にご参加頂くという形の方が、皆さん集まりやすいのではないのかと考えた。また、最初の内から参加しますという方がいるならば、どんどんご参加頂きたいと思っている。

◆（仮称）統合協議会の協議期間はいつまでとなるのか。
→高陵小学校敷地に新しい学校をつくるまでに、検討すべきものが全て協議し終えた時までとなる。

◆任期は、どのくらいになるのか。
→通常は、任期2年で5期までとなる。令和8年の新設校の完成までは間に合うものとする。

◆学校規模等適正化審議会では報償金等を支払っていたのか。
→市から諮問し、答申をいただいたものになり、有識者14～15人に報償金を支払った。

◆本庁等に行った時に交通費が支給される場合もある。
→会議出席にあたり、公共交通機関を使う必要がある場合には、交通費は支給される場合がある。

◇コロナ禍の中で、みんな集まらない、地域にいろんな情報を出せないという中、今後この協議会の情報発信はどう考えているのか。前回の会議に出席していない委員にもある程度共通認識を持っていただかないと、一から全部説明しないといけなくなる。
→しっかり皆さまに会議の状況をお知らせできるよう情報開示の手法について検討していきたい。

◇学校に配布依頼すれば保護者に情報が届くが、地域の方へは回覧しても全員確認するわけではないのでなかなか難しい。ホームページは開設しないのか。
→開設する予定である。

◆校章はどうやって決めるのか。デザイナーに頼むのか。
⇒業者に発注できる予算は準備をしているが、協議しながら決めていきたい。

◆以前の学校統合は閉校式をもって終業式としたのか。卒業式は済んでいるのか。
→村野小の閉校式は3月24日に行っていたので、当時はそうだったと思う。卒業式は3月17日なので、その後に行っている。

【各校区からの意見など】

（仮称）統合協議会の構成について

◆課題ごとに誰がまとめていくのかという事を決めていかない

といけない。

◆学校施設の教材等、主に学校の先生方が決めるもの、児童及び保護者への配慮、通学路等、我々地域や保護者が関係するもの等の区分けが必要。

◆課題のところにもあるが、保護者への配慮として統合協議会だよりを発行し伝えるなど、広報をしっかりとやっていただければよいのではないかと考える。

報償金について

◆高陵校区と中宮北校区が枚方市のモデル校となって物事をやっている。今後も他に統合を考えていく学校もあるので、そのへんもよく考える必要がある。

◆協議会が1年以上、また、2～3時間かかる会議も予想される中、ボランティアで来てくださいますというのはいずれの部分もあるのではと思う。

◇個人に対してではなく、コミュニティやPTA等組織に対して還元してもらうこともできるのではないかと。そうすれば参加者にこちらから分配する事も可能であり、子どもたちに使う事もできる。

◆お金が出る人出ない人が出てきたら、出ないからやめところとなったら大変なのであまり報償金を考えない方がやりやすい。

◆報償金については、最終的に教育委員会が決めてくれたらよい。

新しい学校づくりの課題について

◇（仮称）統合協議会というのは、開放的な会でなければならない。

◇例えば、環境が変わると通学できない子も出てくる可能性があるがあるので、学校の交流事業を早めに行っていただきたい。

◆校名が決まらなければ、校歌も校章も決まらない。

◆校訓も早く決める必要があるのではないかと。

◆学校名を投票で全部決める方法もあるが、例えば上位1, 2, 3くらいまでを教育委員、校長、協議会の方に決めてもらい、最後は選ぶべき人が選ぶという元号方式ということも考えられる。

◇このぐらいまでには、こういうふうに決めないと市の予算ベースにのせることができない等デッドラインの情報を早めにいただきたい。

◇横断歩道の設置等の通学路の配慮や道路改良等について、いつまでに警察や土木部等と話をする必要があるのか情報をいただきたい。

その他

(閉校式等について)

◇2年前に高陵小学校で50周年事業を行ったが、資料収集、作成等の業務が大変だった。

◆子どもたちがそこで学んだというのを記念として残してあげたい。例えば新しい学校や中宮北小跡地に記念碑のようなもの。

◇現状では、人が集まることができない可能性もある。

◆当面は引き続き中宮北小に通学することになるので、閉校式よりも、開校式だろう。

◇人が集まるのが難しいのであれば、学校で子どもたちだけやってもらい形がいいのではないか。